

新年あけましておめでとうございます

新年を迎えて

吹田市議会議長 奥谷 正実



新年あけましておめでとうございます。

市民の皆様方には、すがすがしい新年をお迎えることと心からお喜び申し上げます。

全国的に自然災害が相次ぐ近年であります。私たち人間は自然の前では無力であるからこそ、互いに助け合い、力を寄せ合う知恵を授けられているのだと感じます。防災対策を急ぐのはもちろんであります。人の力の結集で被害を最小限にとどめられる一年となりますことを願う次第です。

本市においては、依然として厳しい財政状況ではありますが、吹田操車場跡地のまちづくりや万博記念公園周辺の再整備など、本市の将来像を左右する事業が進行しています。加えて、災害時における危機管理体制の確立等、喫緊の課題解決に向け、より柔軟かつ的確な行政運営が求められるところです。

本市議会ではこれまで、本会議のインターネット中継や議会だより等の充実を通して積極的な情報発信に努めるとともに、民意を的確に反映させるべく、研さんに努めてまいりました。本年、任期満了に伴う改選を迎えますが、これまで確立してきた議会の礎をさらに強固なものとし、なお一層、市民の皆様からの負託に応え続けられる議会を目指し力を傾注してまいります。そして、誰もが安心して安全に暮らせるまちづくりを、市民の皆様と力を合わせて進めていきたいと思っておりますので、皆様のご理解、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

結びに、本年が皆様にとりまして、健やかで、より充実した一年となりますことを心から祈念申し上げます。年頭のごあいさつとさせていただきます。

さらなる飛躍の年に

吹田市長 井上 哲也



あけましておめでとうございます。

市民の皆様には、お健やかに新春をお迎えることと心よりお喜び申し上げます。

今年の秋、万博記念公園内の新施設がいよいよ完成します。エキスポランド跡地には、水族館や観覧車など家族で楽しめる複合施設がオープンし、にぎわい再来が期待されます。ガンバ大阪の新スタジアムも竣工予定で、吹田市立のサッカースタジアムとして広く愛される施設となるよう準備を進めているところです。

吹田操車場跡地につきましても、国立循環器病研究センターを核とした発展をめざし、まちづくりを進めています。昨年5月には、「市民を中心にまちぐるみで循環器病を防ぎ、元気で長生き!」を掛け声に、「健康・医療のまちづくり」の基本方針をとりまとめました。循環器病予防の「吹田モデル」の創成・発信に向け取り組んでまいります。

市長就任時、赤字体質の財政状況を重く受け止め、財政非常事態宣言を行いました。「未来に希望の持てるまちへ」との強い思いのもと、抜本的な改革を進め、人件費削減をはじめとする歳出抑制等に努力した結果、平成25年度(2013年度)決算では財源補てんなしで黒字を達成し、財政の硬直化を示す数値も改善しました。危機的状態を脱したことを受け、昨秋、非常事態を解除いたしました。市民の皆様のご理解、ご協力のおかげであり、厚くお礼申し上げます。

今後、さらなる希望と元気、笑顔あふれるまちへ、吹田市の一層の飛躍のため精一杯努めてまいります。変わらぬお力添えをお願いいたしますとともに、本年が素晴らしい年となりますよう祈念申し上げ、ごあいさついたします。